

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

体験入学で高校生と中学生が交流！



【ピーマンの収穫体験、
夏カレーにどうぞ→】

【←生徒による説明、
“のうのう”も登場！】



7月31日(火)、中学生体験入学が行われ、昨年を上回る44校221名の中学生と、72名の教員・保護者の皆さんから参加していただきました。

全体会では、学校概況説明の後、青海会長高橋誉門さん、農業クラブ会長大倉葵さんによる活動紹介。その後、4学科9コースに分かれ、高校生がリーダーになって体験学習を実施。昨年以上に高校生と中学生が交流を深める機会になりました。

参加した中学生からは、「トラクタなどの機械は複雑で安全第一と感じた(作物、~~以下~~コース)」「土を使わない栽培方法に驚き。スイカ美味しかったです(野菜)」「姉や兄が通った場所を見て体験できうれしかった(草花)」「先輩達が優しく楽しく対応してくれたのですごく良かった(果樹)」「家畜の飼育だけでなく屠殺もあるということを初めて知った(動物)」「テラリウムの作り方説明がわかりやすく、困った時も助けてもらった(生命情報)」「苦労して作ったマドレーヌは美味しかった(食品製造)」「電動のこぎりを久しぶりに使った、物作りは楽しい！(緑地工学)」「ドローンを飛ばせてとても面白かった(環境土木)」などの感想が寄せられました。また、アンケートでは、88.2%が「受検したい」「受検検討したい」と回答。進路を考える機会になったようです。

中学生の皆さんにとって、高校での自分の姿をイメージできた体験入学であれば幸いです。

プレ大会で「さんフェア新潟2019」に弾み！

【FS4名でSPHの取組を
ステージ発表→】



【←緑地工学コースが
箸作りをサポート】



8月7日(火)、新潟市体育館で、全国産業教育フェア新潟大会プレ大会が開催され、900人を超える中学生や市民の皆さんが訪れました。

参加したのは、本県の専門高校、総合高校等33校。生徒実行委員会が合宿で準備してきたこともあり、来年の本大会を意識したハイレベルな内容。

本校は、FSの4名がSPHの取組、シンガポール研修で学んだこと等をステージ発表。緑地工学コースが体験ブースを出し、小中学生に箸作りをサポート。農産物販売も売り上げを伸ばしました。

本大会まで後417日。農業教育の魅力発信等、皆で力を合わせて、成功に導きましょう！

【本大会の概要】

- 大会名:第29回全国産業教育フェア新潟大会
(略称:さんフェア新潟2019)
- 期日:来年2019年10月26・27日(土・日)
- 会場:朱鷺メッセ、新潟市体育館、
いくとぴあ食花等(予定)
- 内容:全国の専門高校、総合高校等が新潟に集い、特色ある教育活動の成果と魅力を広く発表する「専門高校等の祭典」
- キャッチフレーズ(NEW! 某高校生の作品):
…繋ごう！伝統のバトン 朱鷺翔る新潟から…
- 本校は、会場装飾など環境整備部の主担当校です。全国の仲間を心を込めて迎えましょう！

プロジェクト発表県大会Ⅰ・Ⅱ類で優秀賞！



7月13日(金)、高田公園オーレンプラザで、プロジェクト発表県大会が開催されました。

本校からは、代表の3チームが、校内発表会より深化した内容で堂々の発表。分野Ⅰ・Ⅱ類で優秀賞を受賞しました。長期間の努力とチームワークに拍手を送ります。

課題を発見し、自ら解決策を考える力が求められています。皆さんを手本に取り組みたいものです。

優秀賞おめでとございます！

○分野Ⅰ類：「交配によるブドウの品種改良

～加工・生食兼用品種を目指して～

野島^{もも}萌^い々^がさん、五十^{あづき}嵐^{あづき}美^{あづき}月^{あづき}さん、

梅田^{れな}玲^{れな}奈^{れな}さん、西川^{あづき}愛^{あづき}月^{あづき}さん、樋^{あづき}浦^{あづき}千^{あづき}鶴^{あづき}さん

○分野Ⅱ類：「廃材の再資源化

～廃^{よし}木^がダ^が木^がを活用したキノコ栽培の提案～

吉川^{よし}大^が翔^がさん、生駒^{よし}由^が太^がさん、梅田^{よし}晃^が太^がさん、

小林^{よし}拓^が海^がさん、竹内^{よし}和^が正^がさん、山岸^{よし}み^がは^がる^がさん

新潟大学農学部と意見交換会を開催！

8月29日(水)、新潟大学農学部と県内農業高校・総合高校等の意見交換会が開催されました。

新潟大学の教育研究内容や入試制度、進路状況等を伺い、初めて知ったことも少なくなく、生徒の皆さんに伝えなければと感じました。

農学系人材の養成、農業の担い手・理解者の育成のため、今後も連携していきます。

皆さん知っていましたか？

○平成29年度に25年ぶりの学部改組が行われ、入学定員が20名増えて175名になった。

○農学科1学科になり、2年2学期から5つの主専攻プログラムに分かれるので、しっかり基礎+じっくり専門ができるようになった。

○推薦入試があり、34名定員のうち13名が農業高校等からの特別枠(主専攻プログラムを決めて出願)になっている。高校ごとの人数制限はない。

○推薦は、小論文50、面接30、出願書類20点のみ。

○農業高校卒生は、研究室等の中心的存在が多い。

○新大農学部の就職決定率は100%で、全国No.1。

将来の選択肢に入れて挑戦しよう！

農業鑑定競技県大会で13名が入賞の健闘！



8月2日(木)、新発田農業高校で、農業鑑定競技県大会が開催されました。

本校からは、校内大会上位で、放課後まで残って勉強してきた77名が出場しました。

山岸みはるさんが分野「森林」で最優秀賞、12名が優秀賞を受賞する健闘。切磋琢磨が実を結びました。健闘を心から称えます。鹿児島でもガンバ！

【農業鑑定競技県大会入賞者】

◎最優秀賞分野「森林」 山岸みはるさん

○優秀賞分野「農業」 堀江瑞樹さん

○ “ 「園芸」 窪田大地さん、堀川真那さん、
須佐^{しやうま}祥^{しやうま}磨^{しやうま}さん、織山^{あや}圭^{あや}都^{あや}さん

○ “ 「畜産」 横山^{あや}彩^{あや}さん、渡辺^{けい}慧^{けい}さん

○ “ 「森林」 道見^{らい}礼^{らい}千^{らい}さん、梅田^{ちひろ}晃^{ちひろ}太^{ちひろ}さん、
森山^{ちひろ}萌^{ちひろ}瑛^{ちひろ}さん、谷川^{なるき}千^{なるき}尋^{なるき}さん

○ “ 「農業土木」 酒井成樹さん

加茂農林高校フオアルバムinサマー



←7/25(水)、加茂市文化会館。わくわく加茂地区科学フェスティバルに本校生徒6名が初参加。本校のテラリウムが、小中学生600名に大人気。

8/4・5(土・日)、東京・聖心女子大学グローバルプラザ。FSの4名がSDGsワークショップに初参加。持続可能な地球のあり方を真剣討論。→



←8/27・28(月・火)、本校演習林。県森林公社と連携した長期講習の一環で、チェーンソー資格講習に初参加。森の守人を目指します。

☆掲載できない話題も多く残念です。学校HPの「トピックス」「学校からのお知らせ」もご覧ください。